

スイス・グローバル・リーダー・ファンド （為替ヘッジあり）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	<p>①スイス株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目指します。なお、マザーファンドにおけるスイス株式等の運用指図に関する権限を「ユニオンバンケール プリヴェ ユービービー エスエー」に委託します。</p> <p>②主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニーへ集中投資します。</p> <p>③実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジにより、為替変動リスクを低減する運用を行います。</p> <p>④原則、年4回決算を行います。</p>	
主要投資対象	スイス・グローバル・リーダー・ファンド （為替ヘッジあり）	スイス株式マザーファンド受益証券
	スイス株式マザーファンド	スイス株式
主な組入制限	スイス・グローバル・リーダー・ファンド （為替ヘッジあり）	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	スイス株式マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p>	

第31期（決算日 2024年9月4日）

第32期（決算日 2024年12月4日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「スイス・グローバル・リーダー・ファンド（為替ヘッジあり）」は、このたび第32期の決算を行いましたので、第31期から第32期までの運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

SOMPOアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル

URL  <https://www.sompo-am.co.jp/>

お問い合わせ先

TEL  リテール営業部 0120-69-5432
（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		株組入比率	株式先物比率	純資産額
		税分	騰落			
	円	円	%	%	%	百万円
23期(2022年9月5日)	8,435	0	△6.4	98.4	—	3,674
24期(2022年12月5日)	8,616	0	2.1	94.9	—	3,603
25期(2023年3月6日)	8,618	0	0.0	98.5	—	3,447
26期(2023年6月5日)	8,968	0	4.1	99.3	—	3,003
27期(2023年9月4日)	8,585	0	△4.3	98.6	—	2,581
28期(2023年12月4日)	8,263	0	△3.8	96.1	—	2,311
29期(2024年3月4日)	8,648	0	4.7	96.0	—	2,270
30期(2024年6月4日)	9,137	0	5.7	98.0	—	2,129
31期(2024年9月4日)	9,336	0	2.2	98.6	—	2,057
32期(2024年12月4日)	8,930	0	△4.3	93.2	—	1,801

- (注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
 (注2) 基準価額及び分配金は1万円当たり（以下同じ）。
 (注3) 株式組入比率および株式先物比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。
 (注4) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。
 (注5) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。
 ※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

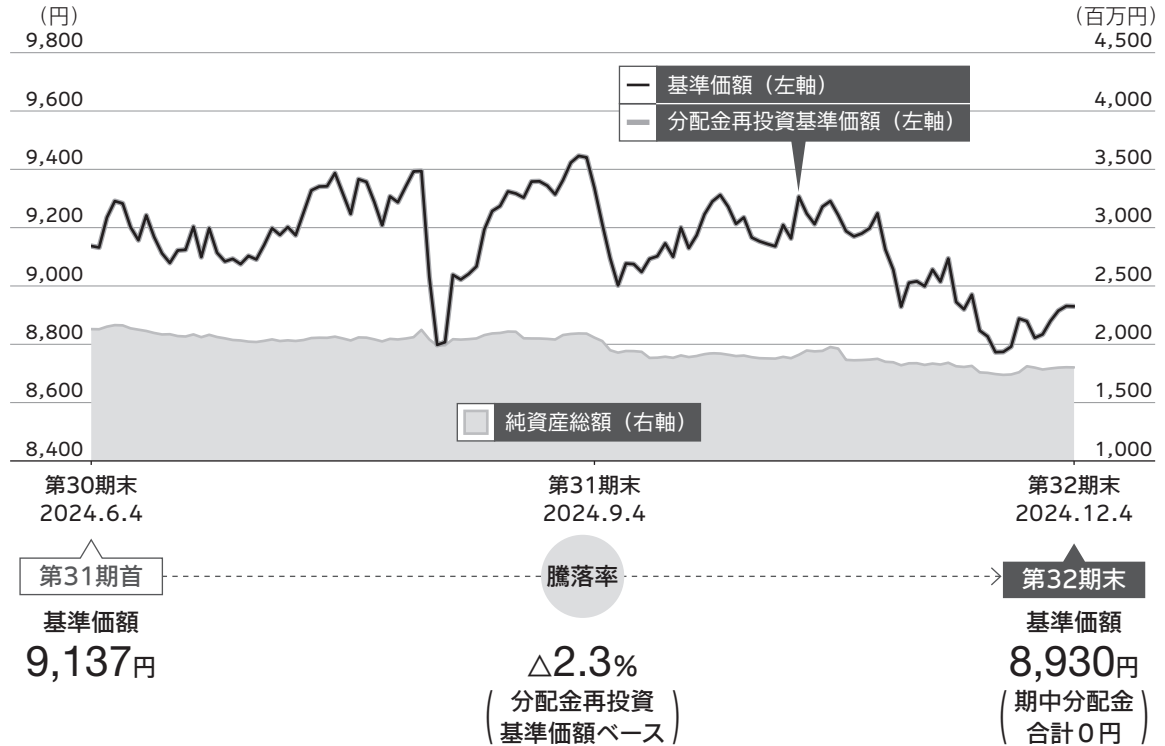
○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額	騰落率		株式先物比率
			騰落	率	
第31期	(期首) 2024年6月4日	円 9,137		% —	% 98.0
	6月末	9,093	△0.5	102.4	—
	7月末	9,341	2.2	98.7	—
	8月末	9,423	3.1	92.4	—
	(期末) 2024年9月4日	9,336	2.2	98.6	—
第32期	(期首) 2024年9月4日	9,336		—	98.6
	9月末	9,312	△0.3	95.8	—
	10月末	9,056	△3.0	100.5	—
	11月末	8,880	△4.9	94.2	—
	(期末) 2024年12月4日	8,930	△4.3	93.2	—

- (注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。
 (注2) 株式組入比率および株式先物比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。
 (注3) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。
 (注4) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。
 ※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

運用経過

● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2024年6月4日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケル プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

● 基準価額の主な変動要因

スイス・グローバル・リーダー・ファンド（為替ヘッジあり）

当期は、投資しているスイス株式マザーファンドが下落したことにより、当ファンドの基準価額は下落しました。

スイス株式マザーファンド

期中の騰落率は－4.2%となりました。

スイス株式市場が下落したことに加え、スイスフランが対円で下落したことなどがマイナスに寄与しました。

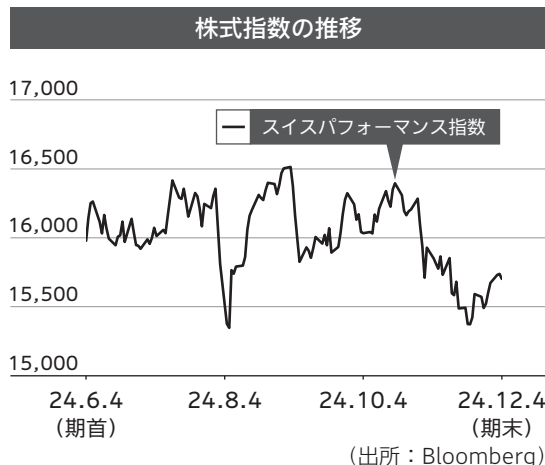
- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド  マザーファンド

● 投資環境

スイス株式市場は、欧米の長期金利の低下などを背景に上昇して始まりました。

2024年8月初め、米国の景気の先行き懸念を背景に世界的に株価が大きく下落する中、スイス株式市場も下落しました。しかしその後、ユーロ圏の総合PMI（購買担当者景気指数）の上昇やパウエルFRB（米連邦準備理事会）議長が9月の利下げの可能性を示唆したことが好感され上昇に転じました。9月に入り、再び世界的な株価の下落につられ、スイス株式市場も下落しましたが、中国で幅広い景気刺激策が発表されたことや、ユーロ圏で追加利下げ観測が高まったことなどから上昇しました。10月後半以降は、地政学リスクの高まりや、米国の大統領選挙でのトランプ氏の勝利が欧州経済にとって重石になるとの見方から下落する展開となりました。しかし11月中旬以降、米国のトランプ次期政権の規制緩和への期待や、仏中央銀行総裁が、成長を促す水準までECB（欧州中央銀行）は利下げを継続すべきと発言したことなどから、上昇に転じました。



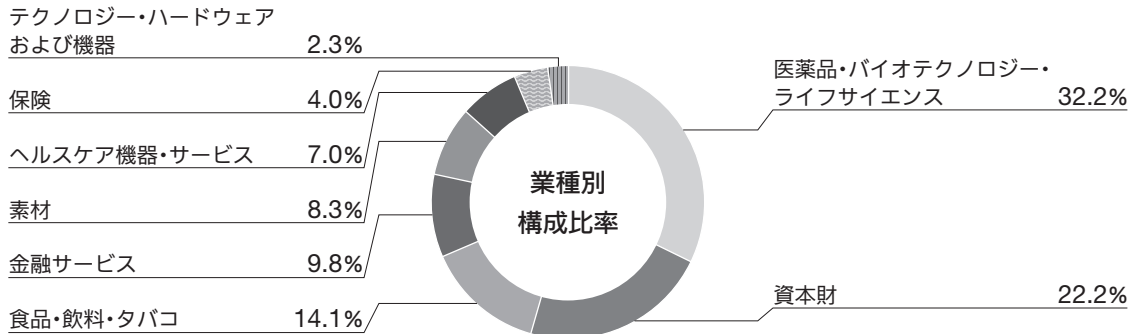
● 当該投資信託のポートフォリオ

期を通してスイス株式マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。また、実質スイスフラン建資産について、原則として為替ヘッジを行っています。

スイス株式マザーファンド

期を通して株式の組入比率は概ね高位に維持しました。期末の株式組入比率は99.4%です。

- ・主な購入（ウエイトアップ）銘柄
新規で購入した銘柄はございません。
- ・主な売却（ウエイトダウン）銘柄
TECAN GROUP（医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス）を全部売却しました。



注1．比率は、第32期末における外国株式の評価総額に対する割合。

注2．端数処理の関係上、構成比合計が100%にならない場合があります。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1 のリーディングカンパニー※へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※ 世界No. 1 のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

● 分配金

収益分配金については、基準価額の水準、市場動向等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目	第31期 2024.6.5～2024.9.4	第32期 2024.9.5～2024.12.4
当期分配金	—	—
（対基準価額比率）	—%	—%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	580	584

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

決算期におけるファンドの運用成果[※]をもとに、分配を行うことを目指すファンドです。

※ 運用成果には、インカム収入とキャピタルゲイン・ロスの両方を考慮します。

インカム収入とは株式の配当収入等、キャピタルゲイン・ロスとは値上がり益・値下がり損をいいます。

・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。

● 今後の運用方針

スイス・グローバル・リーダー・ファンド（為替ヘッジあり）

今後も、マザーファンド受益証券の組入水準を高位に維持します。なお、実質スイスフラン建資産について、原則として為替ヘッジを行います。

スイス株式マザーファンド

世界経済は依然として底堅いものの、地域ごとに顕著な不均衡が見られます。さらに、地政学リスクが高まる中、スイスは他の欧州諸国と比べても、政治的および経済的に安定しており、その安定性はスイス株式市場において大きな優位性となる可能性があります。

スイス株式戦略は、より堅固で目に見える収益成長をもたらす傾向のある持続可能な価値創造企業の選択に引き続き重点を置いています。魅力的な価格成長機会への分散された質の高いエクスポージャーを持つことで、良好なポジションを維持する方針です。

● 1万口当たりの費用明細

項目	第31期～第32期 2024.6.5～2024.12.4		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	85円	0.927%	(a) 信託報酬 = 各期中の平均基準価額 × 信託報酬率（年率） × $\frac{\text{各期の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は9,184円です。
（投信会社）	(46)	(0.496)	ファンドの運用の対価
（販売会社）	(35)	(0.386)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(4)	(0.044)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.001	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{各期中の売買委託手数料}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(0)	(0.001)	
(c) その他費用	2	0.027	(c) その他費用 = $\frac{\text{各期中のその他費用}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	(2)	(0.021)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
（監査費用）	(0)	(0.005)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	87	0.955	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

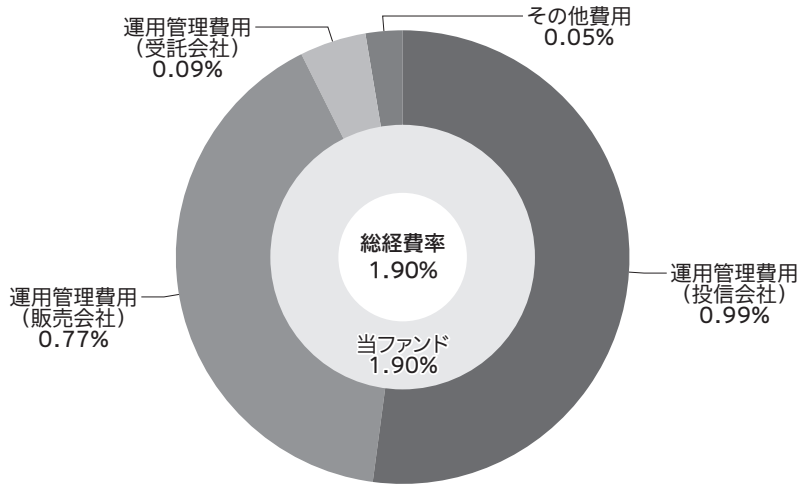
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.90%**です。



注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2024年6月5日～2024年12月4日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第31期～第32期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
スイス株式マザーファンド		11,817	65,000	74,800	404,000

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）金額は受渡代金。

○株式売買比率

（2024年6月5日～2024年12月4日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第31期～第32期	
	スイス株式マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	2,261,078千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	18,980,719千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.11	

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

（注3）邦貨換算金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

○利害関係人との取引状況等

（2024年6月5日～2024年12月4日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2024年12月4日現在）

親投資信託残高

銘	柄	第30期末	第32期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
スイス株式マザーファンド		388,522	325,540	1,690,952

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）当ファンドは、第32期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

○投資信託財産の構成

（2024年12月4日現在）

項 目	第32期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
スイス株式マザーファンド	1,690,952	93.3
コール・ローン等、その他	120,703	6.7
投資信託財産総額	1,811,655	100.0

（注1） 評価額の単位未満は切捨て。

（注2） スイス株式マザーファンドにおいて、第32期末における外貨建資産（17,892,288千円）の投資信託財産総額（18,003,107千円）に対する比率は、99.4%です。

（注3） 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
なお、第32期末における邦貨換算レートは、1スイス・フラン=168.87円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第31期末	第32期末
	2024年9月4日現在	2024年12月4日現在
	円	円
(A) 資産	3,942,693,788	3,431,552,818
コール・ローン等	43,390,098	62,865,719
スイス株式マザーファンド(評価額)	2,045,900,260	1,690,952,510
未収入金	1,853,403,300	1,677,734,400
未収利息	130	189
(B) 負債	1,885,437,828	1,629,655,979
未払金	1,863,414,950	1,619,897,280
未払解約金	12,340,365	1,105,926
未払信託報酬	9,632,662	8,608,224
その他未払費用	49,851	44,549
(C) 純資産総額(A-B)	2,057,255,960	1,801,896,839
元本	2,203,680,046	2,017,780,979
次期繰越損益金	△ 146,424,086	△ 215,884,140
(D) 受益権総口数	2,203,680,046口	2,017,780,979口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,336円	8,930円

（注1） 当作成期間（第31期～第32期）における期首元本額2,331,219,016円、期中追加設定元本額292,872,532円、期中一部解約元本額606,310,569円

（注2） 第31期末における1口当たりの純資産総額 0.9336円

第32期末における1口当たりの純資産総額 0.8930円

（注3） 第31期末における元本の欠損金額 146,424,086円

第32期末における元本の欠損金額 215,884,140円

○損益の状況

項 目	第31期	第32期
	2024年6月5日～ 2024年9月4日	2024年9月5日～ 2024年12月4日
	円	円
(A) 配当等収益	7,304	19,521
受取利息	7,304	19,521
(B) 有価証券売買損益	50,786,871	△ 70,493,515
売買益	61,031,584	74,175,871
売買損	△ 10,244,713	△144,669,386
(C) 信託報酬等	△ 9,688,453	△ 8,652,773
(D) 当期損益金(A+B+C)	41,105,722	△ 79,126,767
(E) 前期繰越損益金	△175,632,880	△112,270,261
(F) 追加信託差損益金	△ 11,896,928	△ 24,487,112
(配当等相当額)	(64,984,263)	(64,315,796)
(売買損益相当額)	(△ 76,881,191)	(△ 88,802,908)
(G) 計(D+E+F)	△146,424,086	△215,884,140
(H) 収益分配金	0	0
次期繰越損益金(G+H)	△146,424,086	△215,884,140
追加信託差損益金	△ 11,896,928	△ 24,487,112
(配当等相当額)	(64,986,119)	(64,315,884)
(売買損益相当額)	(△ 76,883,047)	(△ 88,802,996)
分配準備積立金	63,041,187	53,673,160
繰越損益金	△197,568,345	△245,070,188

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) スイス株式マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の50の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程（2024年6月5日～2024年12月4日）は以下の通りです。

項 目	2024年6月5日～ 2024年9月4日	2024年9月5日～ 2024年12月4日
a. 配当等収益(費用控除後)	536,717円	0円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	64,986,119円	64,315,884円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	62,504,470円	53,673,160円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	128,027,306円	117,989,044円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	580円	584円
g. 分配金	0円	0円

スイス株式マザーファンド

運用報告書

第13期（決算日 2024年6月4日）

＜計算期間 2023年6月6日～2024年6月4日＞

スイス株式マザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	①信託財産の成長を図ることを目指します。 ②運用にあたっては、スイス株式等の運用指図に関する権限をユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエーに委託します。
主要投資対象	スイス株式
主な組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 総 資 産 額
		期 騰	落 中 率			
9期(2020年6月4日)	円		%	%	%	百万円
9期(2020年6月4日)	29,630		15.3	99.6	—	12,763
10期(2021年6月4日)	38,401		29.6	98.5	—	16,190
11期(2022年6月6日)	39,744		3.5	98.9	—	25,278
12期(2023年6月5日)	45,274		13.9	98.7	—	21,051
13期(2024年6月4日)	54,246		19.8	99.0	—	19,706

(注1) 基準価額は1万円当たり（以下同じ）。

(注2) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

(注3) 当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに合った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

*世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
				騰 落 率	騰 落 率		
	(期 首)		円		%	%	%
	2023年	6月5日	45,274		—	98.7	—
	6月末		45,884		1.3	99.0	—
	7月末		46,649		3.0	99.6	—
	8月末		47,158		4.2	95.8	—
	9月末		44,921		△ 0.8	99.6	—
	10月末		42,446		△ 6.2	99.7	—
	11月末		46,182		2.0	99.7	—
	12月末		47,307		4.5	99.3	—
	2024年	1月末	49,188		8.6	99.6	—
	2月末		49,440		9.2	99.1	—
	3月末		50,635		11.8	96.4	—
	4月末		50,996		12.6	98.7	—
	5月末		53,784		18.8	96.4	—
	(期 末)						
	2024年	6月4日	54,246		19.8	99.0	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

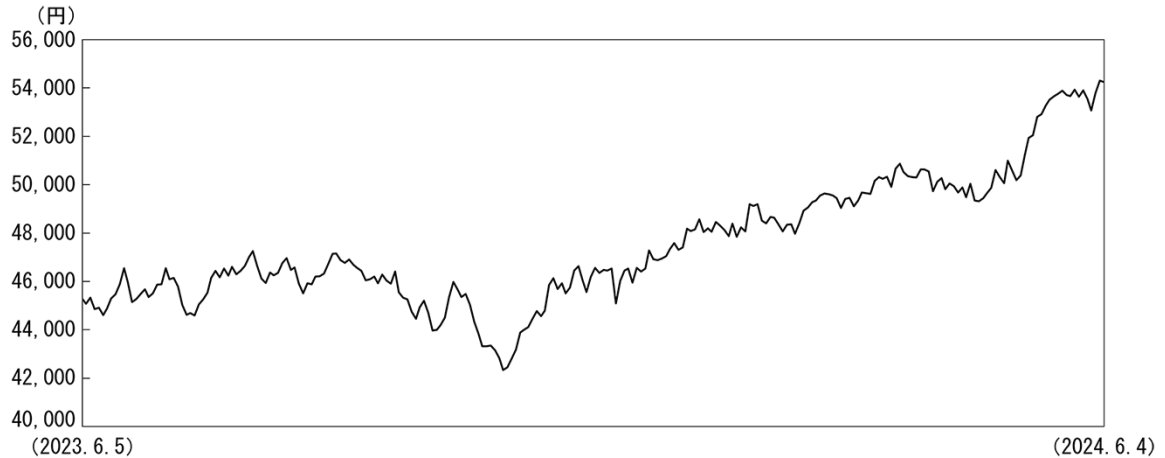
(注3) 当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン パンケール プリヴェ ユービービー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

○運用経過

(2023年6月6日～2024年6月4日)

■基準価額の推移



期首：45,274円

期末：54,246円

騰落率：19.8%

■基準価額の主な変動要因

期中の騰落率は+19.8%となりました。スイス株式市場が上昇したことに加え、対円でスイスフランが上昇したことが基準価額の押し上げ要因となりました。

■投資環境

スイス株式市場は、米国の景気の先行き懸念や、米国での追加利上げ観測、中国の経済指標の悪化等を背景に、世界的に株式市場が下落する中、下落基調で推移しました。2023年10月中旬には、イスラエル軍がハマスに対する地上攻撃を実施し、地上戦の本格化が懸念されたこと等から、さらに下落しました。11月に入ると欧米の長期金利の低下等から上昇に転じました。2024年2月中旬には、欧州企業の好決算発表が相次ぎ、ドイツやフランスの主要株式指数が最高値を更新する中、スイス株式市場も上昇しました。また、3月初旬、ECB（欧州中央銀行）が2025年にかけてのインフレ見通しを引き下げたことや、下旬、スイス国立銀行が、インフレとの闘いが奏功したとして、予想外の利下げを決定したこと等を受け、スイス株式市場は堅調に推移しました。4月に入り、米国の地区連銀総裁が年内の利下げを見送る可能性を示唆したこと等から、欧米の長期金利が上昇したことや、イランがイスラエルに向けて、初の直接攻撃を実施し、地政学リスクが高まったこと等から下落に転じました。しかしその後は、中東情勢への懸念が幾分和らいだことや、4月の米雇用統計が市場予想を下回ったこと等を背景に、欧米の長期金利が低下したこと、堅調な企業決算を背景に欧州株式市場が上昇したこと等から株式市場は上昇しました。

為替市場は、日本でマイナス金利政策が解除されたものの、金融緩和の姿勢を維持しており、各国の金融政策の違いによる金利差は縮小せず、主要通貨に対し円安が進行する中、スイスフランは対円で上昇しました。

株式指数の推移



為替レートの推移



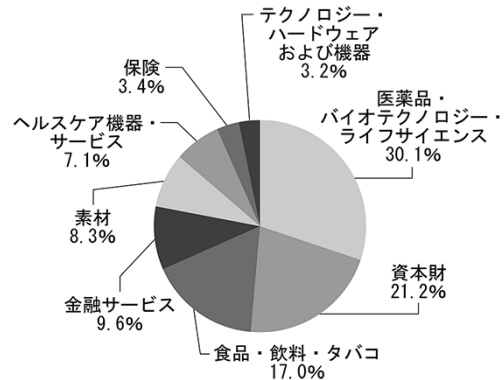
(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

■当該投資信託のポートフォリオ

期を通して株式の組入比率は概ね高位に維持しました。

- ・主な購入（ウエイトアップ）銘柄
SWISS RE（保険）や、SANDOZ（医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス）、GALDERMA（医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス）を新規に購入しました。
- ・主な売却（ウエイトダウン）銘柄
FINANCIERE RICHEMONT（耐久消費財・アパレル）やKOMAX（資本財）を全部売却しました。

業種別構成比率



(注1) 比率は、第13期末における外国株式の評価総額に対する割合。
(注2) 端数処理の関係上、構成比合計が100%にならない場合があります。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載していません。

※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

■今後の運用方針

現在2024年のスイス株式市場を支える追い風が吹いています。第一に、輸出企業に不利なスイスフラン高は収まり始めています。第二に、スイス株は米国株と同程度の利益成長が見込まれる一方、特定のセクターへの集中が少ないという特性があります。第三に、世界的な貿易と製造業の回復、国内回帰の継続が、資本財・サービスセクターに追い風となる可能性があります。最後に、スイスの大規模なヘルスケアセクターは、2024年には回復力が増すと予想されます。

今後も、各国の金融政策や、マクロ経済動向に注視しつつ、個別企業のボトムアップ分析に注力し運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2023年6月6日～2024年6月4日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 2 (2)	% 0.005 (0.005)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	23 (23) (0)	0.048 (0.048) (0.000)	(b) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用 信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	25	0.053	
期中の平均基準価額は47,882円です。			

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2023年6月6日～2024年6月4日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	スイス	百株 1,942 (342)	千スイス・フラン 13,957 (△ 199)	百株 4,221	千スイス・フラン 40,765

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2023年6月6日～2024年6月4日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	9,153,984千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	19,510,354千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.46

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注3) 邦貨換算金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

○利害関係人との取引状況等

(2023年6月6日～2024年6月4日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年6月4日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(スイス)	百株	百株	千スイス・フラン	千円	
BURCKHARDT COMPRESSION HOLDI	17	20	1,227	214,562	資本財
FISCHER (GEORG)-REG	338	264	1,731	302,631	資本財
INFICON HOLDING AG-REG	17	12	1,700	297,151	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SIKA INHABER	257	194	5,269	921,016	素材
BARRY CALLEBAUT AG-REG	11	4	626	109,582	食品・飲料・タバコ
LINDT & SPRUENGLI AG-PC	3	2	2,594	453,419	食品・飲料・タバコ
KOMAX HOLDING AG-REG	16	—	—	—	資本財
GIVAUDAN	6	5	2,494	436,046	素材
NOVARTIS AG-REG SHS	1,852	1,299	12,045	2,105,519	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ABB LTD	2,168	1,775	8,842	1,545,529	資本財
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	605	440	10,232	1,788,595	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TECAN GROUP AG-REG	62	28	912	159,414	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NESTLE SA-REGISTERED-B	2,054	1,631	15,733	2,750,006	食品・飲料・タバコ
BACHEM HOLDING AG-REG B	207	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SONOVA HOLDING AG-REG	70	56	1,604	280,469	ヘルスケア機器・サービス
LONZA GROUP AG-REG	126	103	4,994	872,972	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SKAN GROUP AG	122	85	691	120,907	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BUCHER INDUSTRIES AG-REG	64	56	2,065	361,066	資本財
PARTNERS GROUP HOLDING AG	38	25	3,090	540,160	金融サービス
GEBERIT AG-REG	77	41	2,308	403,546	資本財
DAETWYLER HOLDING AG-BR	40	33	631	110,389	資本財
SWISS RE LTD	—	336	3,816	667,051	保険
CIE FINANC RICHEMONT-A	119	—	—	—	耐久消費財・アパレル
COMET HOLDING AG-REG	73	43	1,428	249,675	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SIG GROUP AG	1,014	836	1,507	263,421	素材
SENSIRION HOLDING AG	147	61	460	80,553	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ALCON INC	686	605	4,840	846,025	ヘルスケア機器・サービス
SANDOZ GROUP AG	—	768	2,389	417,576	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BACHEM HOLDING AG	—	169	1,323	231,418	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ACCELLERON INDUSTRIES AG	1,213	988	3,563	622,787	資本財
BELIMO HOLDING AG-REG	34	27	1,146	200,422	資本財
STRAUMANN HOLDING AG-REG	90	123	1,432	250,341	ヘルスケア機器・サービス
GALDERMA GROUP AG	—	147	1,063	185,854	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UBS GROUP AG	3,251	2,695	7,670	1,340,653	金融サービス
VAT GROUP AG	75	46	2,186	382,172	資本財
合 計	株 数	金 額	111,625	19,510,944	
	銘柄 数 < 比 率 >		32	< 99.0% >	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年6月4日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	19,510,944	98.9
コール・ローン等、その他	207,583	1.1
投資信託財産総額	19,718,527	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建資産 (19,529,166千円) の投資信託財産総額 (19,718,527千円) に対する比率は、99.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1スイス・フラン=174.79円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年6月4日現在)

○損益の状況 (2023年6月6日~2024年6月4日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	19,718,527,625
コール・ローン等	207,583,293
株式(評価額)	19,510,944,284
未収利息	48
(B) 負債	11,561,329
未払金	11,561,329
(C) 純資産総額(A-B)	19,706,966,296
元本	3,632,869,102
次期繰越損益金	16,074,097,194
(D) 受益権総口数	3,632,869,102口
1万口当たり基準価額(C/D)	54,246円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	310,554,502
受取配当金	310,578,382
受取利息	1,558
支払利息	△ 25,438
(B) 有価証券売買損益	3,246,045,519
売買益	5,200,197,042
売買損	△ 1,954,151,523
(C) 保管費用等	△ 9,581,473
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,547,018,548
(E) 前期繰越損益金	16,402,065,927
(F) 追加信託差損益金	155,516,250
(G) 解約差損益金	△ 4,030,503,531
(H) 計(D+E+F+G)	16,074,097,194
次期繰越損益金(H)	16,074,097,194

(注1) 信託財産に係る期首元本額4,649,881,821円、期中追加設定元本額39,483,750円、期中一部解約元本額1,056,496,469円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

 スイス・グローバル・リーダー・ファンド 3,244,346,620円

 スイス・グローバル・リーダー・ファンド(為替ヘッジあり) 388,522,482円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 5.4246円

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

・実態に即した記載とするとともに、新NISA制度の成長投資枠の対象商品に係る法令上の要件を満たすため、投資信託約款に所要の変更(デリバティブ取引等の利用を価格等の変動リスクのヘッジと現物投資の代替に限定)を致しました(2023年9月29日)。